



2020年2月5日

各位

会社名 伊藤ハム米久ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 宮下 功
(コード番号2296 東証1部)
問合せ先 経営企画部IR室長 内山 健氏
(TEL 03-5723-6885)

当社子会社の火災発生に関するお知らせ（第二報） 及び業績予想の修正に関するお知らせ

2019年12月3日に発生した当社の連結子会社である米久株式会社 夢工場における火災では、工場近隣の皆様、取引先の皆様、関係省庁をはじめ、関係各位に多大なるご迷惑とご心配をおかけし、深くお詫び申し上げます。当火災の発生原因・対策、被害状況・商品供給体制、業績への影響及び2020年3月期通期業績予想の修正について、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 発生場所

米久株式会社 夢工場（静岡県沼津市岡宮寺林 1259 番地）

2. 原因及び対策

ローストビーフ製造ラインのロースターから出火、その火が排気ファンを通してダクト内に延焼し、ダクトを通して工場1階全体が火災の影響を受けました。今後再発防止に努め、当社グループ全工場で、日々の設備点検、管理を徹底して参ります。

3. 被害状況及び商品供給体制

火災の影響により当該工場の1階天井全体が崩落し、復旧に時間を要しているため、当該工場の稼働はすべて停止しており、現時点では稼働再開時期は未定です。商品供給体制につきましては、当社グループ内の他工場への製造移管を順次行っており、早期での供給体制の完全回復に向け、引き続き努めて参ります。

4. 業績への影響

復旧に時間を要することから、金額の最終確定には時間を要する見込みですが、当第3四半期の決算にて、当該工場の設備及び関連費用等について、1,281百万円の特別損失を計上しております。当損失は一部を除いて、加入している保険の対象となっており、今後、受取保険金額が確定した時点で、当該金額を特別利益として計上いたしますが、大半は来期以降での計上となる見込みです。

5. 2020年3月期通期業績予想の修正

今回計上した特別損失及び他工場への生産移管完了までの影響も含めた当火災による影響を勘案し、加えて主原料及び物流費の上昇や食肉事業の相場影響が今後も見込まれるため、改めて業績見通しを検討した結果、2019年11月6日に公表した2020年3月期の連結業績予想について、以下のとおり修正いたします。

2020年3月期連結業績予想数値の修正（2019年4月1日～2020年3月31日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する 当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想(A)	865,000	18,000	20,000	14,000	47.37
今回修正予想(B)	855,000	16,000	18,000	11,500	38.92
増減額(B-A)	△10,000	△2,000	△2,000	△2,500	
増減率(%)	△1.2	△11.1	△10.0	△17.9	
(参考) 前期連結実績 (2019年3月期)	850,721	14,494	15,679	10,588	35.82

(注) 上記の予想は、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上